



令和7年7月1日  
 社会福祉法人えどがわ  
 西小岩おひさま保育園

『夏に流行する小児の感染症について』

もう夏がすぐそこに来ているような、よく晴れわたった暑い日が続いています。気候の変化を大きく感じる時期なので、子どもたちの体調管理に気をつ



夏の蚊に刺されないためには、蚊が好む黒や紺などの濃い色ではなく白やベージュなどの明るい色の服を選ぶと良いでしょう！蚊等に刺されたら、すぐに流水で洗い、薬を塗ると痒みが強くなりません。どちらもかき壊すと、とびひになることがあるので早めのケアが大切です。



《7月の予定》

- 7月22日(火) 感触遊びを楽しもう！  
 保育園で楽しんでいる様々な感触遊びを  
 楽しんでみませんか？

《8月の予定》

- 8月26日(火) 手作り玩具を作って遊ぼう！  
 簡単にできる玩具を作って一緒に遊みましょう。

	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱(プール熱)
主な症状	口の中、手のひら、足の裏などに、発しんや水疱ができます。あまり高い熱は出ません。重症化はまれですが、合併症として急性脳炎や心筋炎があります。	突然の高熱で発症し、口の中の奥の方に水疱や潰瘍ができます。	発熱、咽頭炎(のどのはれ)、結膜炎(目の充血)などの症状があらわれます。
原因ウイルス	エンテロウイルス属のウイルス (コクサッキーウイルス A 群、エンテロウイルス 71 型等)		アデノウイルス
感染経路	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる飛まつ感染</li> <li>水疱の内容物や便の中のウイルスが、手を介して口や眼などの粘膜に入ることによる経口及び接触感染</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>飛まつ感染</li> <li>接触感染</li> </ul> 感染力が強く、プールや温泉施設などでの感染もあることから「プール熱」とも呼ばれています。
治療	つらい症状をやわらげる対処療法が中心です。ワクチンや特効薬はありません。		対処療法と、眼の症状が強い場合は眼科での治療を行います。ワクチンや特効薬はありません。